



千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 7207 番

94.7.21 No. 4031

一週間、出勤時間も決まらない？

勝浦駅ホム新設で団交

七月十四日、勝浦駅新設ホム使用開始に伴う団体交渉が行なわれた。六月三〇日に申し入れた内容は次のとおりである。

七月七日より勝浦駅新設ホムの使用開始が予定されている。これに伴い、準備時間・折り返し時間・整理時間の変更が発生すると考えられるが、未だ、具体的な内容が何ひとつ明らかになっていないことは遺憾である。従って、新設ホムの使用開始に伴う労働条件の変更等具体的な内容を速やかに提示すること。

当局の回答は、「別紙のとおり変更し、七月十五日から実施することとなる」というものであり、次のとおり、区別の労働時間の変更に、勝浦駅に係わる準備時間等が一分三分増加することが明らかにされた。

区 所	労働時間増減
勝浦運転区	一・〇一増
千葉運転区	〇・一三増
館山運転区	〇・一八増

しかし、問題は、実際には七日から新しいホムの使用が開始されているにもかかわらず、準備時間等が、十五日まで確定しないという実態である。労働時間等基本的な労働条件も定まらないなかで乗務をさせることなどできるのか。団交の主な経過は次のとおりであった。

用されているのに、「十五日から別紙のとおり実施する」とはどういうことか。労働時間も確定しないまま業務を行なわせるなどということができるのか。

また、実際、出退区時間が変わっている行路もあるはずだ。出退区時間も確定しないまま、どのように業務を行なわせたのか。

当 入換え時分は、実際に切り替えて、初めて実測し、時間をだすことができるので一週間かかった。確かに出退区時間が変更になった行路もあるが、一分の超勤が発生している。七日に実測したので八日から超勤で対応している。

組 八日から言うが、七日出勤の者の次勤務確認はどうやってやったのか。

当 …… 具体的にどうしたかと言われると、……。

組 次勤務の出勤時間も判らないような状態で乗務をさせるということができないのか。

当 七日の日は、二分位かかるのではないかと想定して早く出てきてもらった。

組 「想定」で出勤時間を決めることができるのか。このようなことが発生するということが、つきつめて言えば乗務員勤務制度そのものの欠陥だ。一分単位で労働時間を切り捨てようということだけ考へてこのような制度を作った結果このような事態を招いてしまったことについて真剣に反省すべきだ。

そもそも、もっと大規模な切り替えが発生した場合はどう対応するのか。
当 大規模な、というのは経験がないので、……。

組 今回の事態の上になつて、制度そのものを根本的に再検討すべきだ。

JR東日本12.3ダイヤ改を提案

七月二〇日、JR東日本は、新近郊電車(E217系)の投入により、停車駅を限定した「通勤快速」を朝ピークと夕

提案の趣旨は、「景気動向は依然として不透明な状況が続いており、今年度の収入確保については昨年度に引き続き厳しい見通しである。…今回のダイヤ改正では、引き続き『需要拡大の見込める部分への重点的な資源投入による収益の確保』と『一層の効率化による経費削減』を目標とした施策を展開」するとしており、より一層の合理化攻撃や地域切り捨ての攻撃が予想される。

- ① 首都圏輸送サービスの改善
 - ② 新幹線輸送サービスの重点的強化
 - ③ 特急列車の重点的強化と効率化
 - ④ 地方ローカル輸送の近代化と効率化
- 千葉支社関係の実施項目として
- 内房、外房線では、朝通勤時の列車四本を八両から一〇両に増強する。
 - 総武(快速)線で